



サンシュユ (ミズキ科) ①

早春に葉が出る前に黄色い花を咲かせます。秋以降には、赤い実も楽しめます。



アセビ (ツツジ科) ②

有毒植物であるため、奈良公園などでシカが食べないことで有名です。漢字では、「馬酔木」と書きます。



マンサク (マンサク科) ⑤

早春に葉が出る前にサンシュユと共に、黄色い花を咲かせます。



ジンチョウゲ (ジンチョウゲ科) ⑥

クチナシ、キンモクセイと共に三大芳香木とも呼ばれています。



ツグミ (ヒタキ科)

今シーズンはあまり見かけませんでしたが、やっと近くに来てくれました。



ハクセキレイ (セキレイ科)

セキレイの中でも一番よく見かけるのがハクセキレイです。



スズバチ (スズメバチ科) の巣⑦

専門家によると、スズメバチ科ドロバチ亜科のスズバチの巣とのことです。アラカシにくっついています。



2棟あるうちの1棟の建て替えが完了しました。

秘密の隠れ家③



スズバチ草原の刈り払いが完了しました。

スズバチ草原④



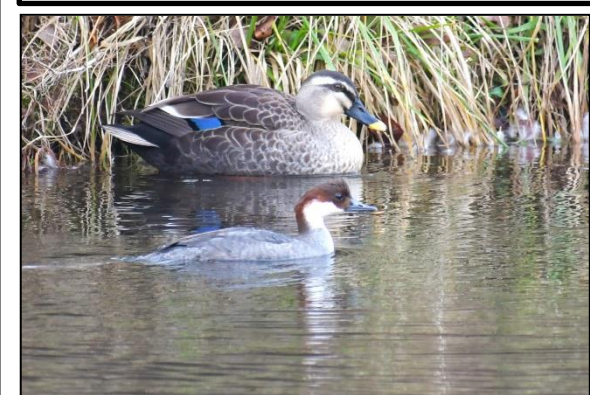
下池に1羽居るオオバンがストレッチをしていました。

オオバンのアクシジョン (クイナ科)



ミコアイサ (カモ科) の雌

雄はパンダの様な顔をして派手ですが、雌はそれに比べると若干地味です。三木山には昨年の1月にも雌が来ていましたが、すぐに居なくなりました。今シーズンの雌は今のところ長居してくれています。パンダ顔の雄にも来てほしいです。



カルガモ (カモ科) とミコアイサ (カモ科) (雌)

カルガモとミコアイサ (雌) の大きさの違いをご覧ください。



飛翔中のミコアイサの雌 (カモ科)

ちょうど飛び立ったミコアイサ (雌) です。

みどころ Mikiyama

三木山森林公園 検索
カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています

令和6年2月下旬

過去の「みどころ」はHPの2ページ目以降にあります



マンサクが咲いています⑤

サンシュユが咲いています①

スズバチの巣が見られます⑦

スズバチ草原の刈り払いが完了しました④

秘密の隠れ家があります③

ジンチョウゲが咲いています⑥

アセビ②は園内各所で見られます。

三木山でよく見かけるカモ達、オカヨシガモ、ヨシガモ、コガモ等の見た目の違いについてご興味のある方は、下記の「みどころ情報のバックナンバー」を是非参照してみてください。

令和5年12月下旬のみどころ

<https://mikiyama.net/file/midokoro/12/2023-12-2.pdf>

令和6年1月上旬のみどころ

<https://mikiyama.net/file/midokoro/1/2024-1-1.pdf>

令和6年1月下旬のみどころ

<https://mikiyama.net/file/midokoro/1/2024-1-2.pdf>



オカヨシガモ (カモ科)

三木山でヨシガモ (カモ科) 以上によく見かけるようになったオカヨシガモ (カモ科) の群れです。クチバシが黒いのが雄で、橙色をしているのが雌です。